

別添 1 評価基準

評価項目		評価事項	配点
実施体制		・ 本業務を確実に遂行するための組織体制、責任者の明確化、担当者の専門性、人員配置の妥当性。 ・ 各業務（分析、ワークショップ、推進会議支援など）に必要な人員が適切に配置されているか。 ・ 再委託を行う場合の相手方の参加資格要件の確認や適切な指導・管理体制	5 点
業務実績		・ 本業務と同種・類似した業務の実績があり、本業務を完遂させることが見込めるか	5 点
業務内容	業務理解	・ 本業務の目的を的確に理解し、明確かつ具体的な提案となっているか	10 点
	現状と課題の分析力	・ 観光を取り巻く環境の現状を正確に把握するような提案となっているか ・ ヒアリング調査や先進事例・優良事例の収集方法が具体的に示されているか。 ・ 問題の洗い出しや課題が整理できる提案となっているか。	20 点
	ワークショップの企画・運営力	・ 市内観光事業者等の意向調査に向けたワークショップの開催方法、内容、ファシリテーション等の企画が具体的かつ効果的か。 ・ 参加者の意見を最大限に引き出し、計画策定に反映させるための工夫がみられるか。	20 点
	観光戦略推進会議運営支援の適切性	・ 同推進会議の役割を理解し、適正な運営支援の提案となっているか。	10 点
	パブリックコメントの支援の実現性	・ 意見集約・分析の方法が具体的かつ効果的か。	10 点
	独自性・創意工夫	・ 仕様書に示された内容に加えて、より効果的かつ効率的に業務を進めるための独自提案や創意工夫があるか。	10 点
	妥当性	・ 実施スケジュールは現実的かつ実行可能なものとなっているか。	5 点
見積価格	費用積算の妥当性	・ 見積価格は、業務の内容に見合った適正なものであるか。	5 点

審査項目ごとに、各委員（6名）の評価点を加算した点数を、その審査項目の評価点とする。

評価点の合計が最も高く、420点以上の者1者を受託候補者として選定する。なお、該当者が2者以上あったときは、評価項目「業務の内容」の評価が高い者を受託候補者として選定する。

委員の各審査項目評価方法は次のとおり

- | | |
|--------|--------|
| ・極めて良好 | 配点×1.0 |
| ・良好 | 配点×0.8 |
| ・普通 | 配点×0.6 |
| ・やや不十分 | 配点×0.4 |
| ・不十分 | 配点×0.2 |